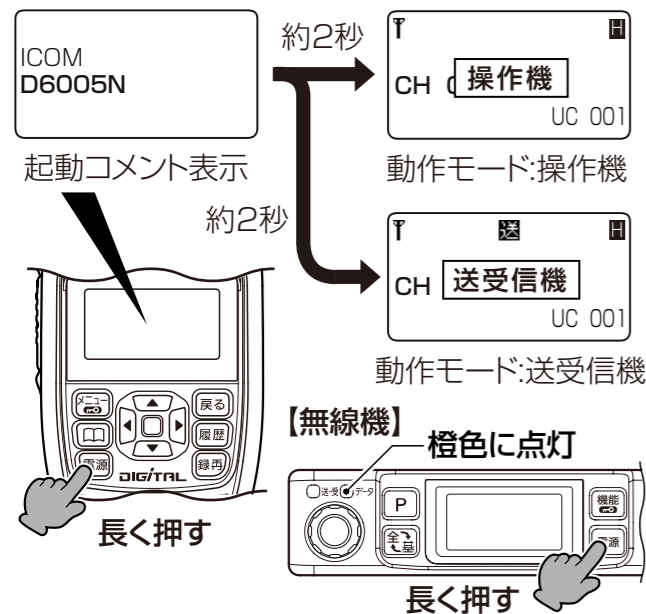
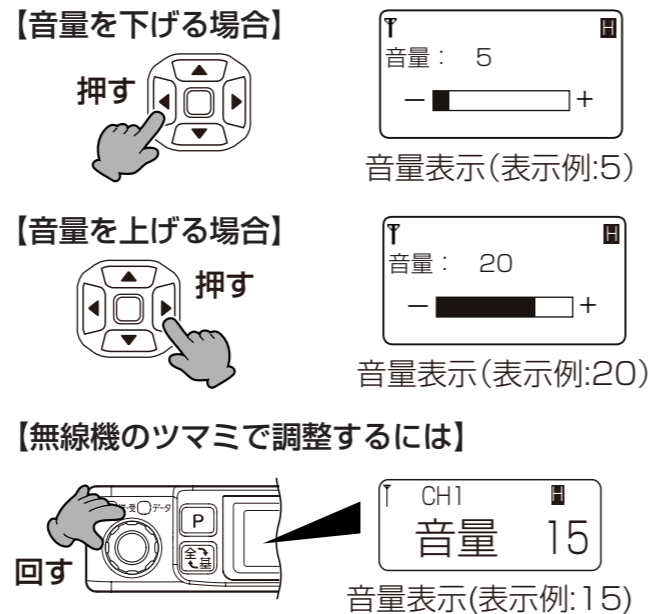


### 電源の入れかた(操作機/送受信機)

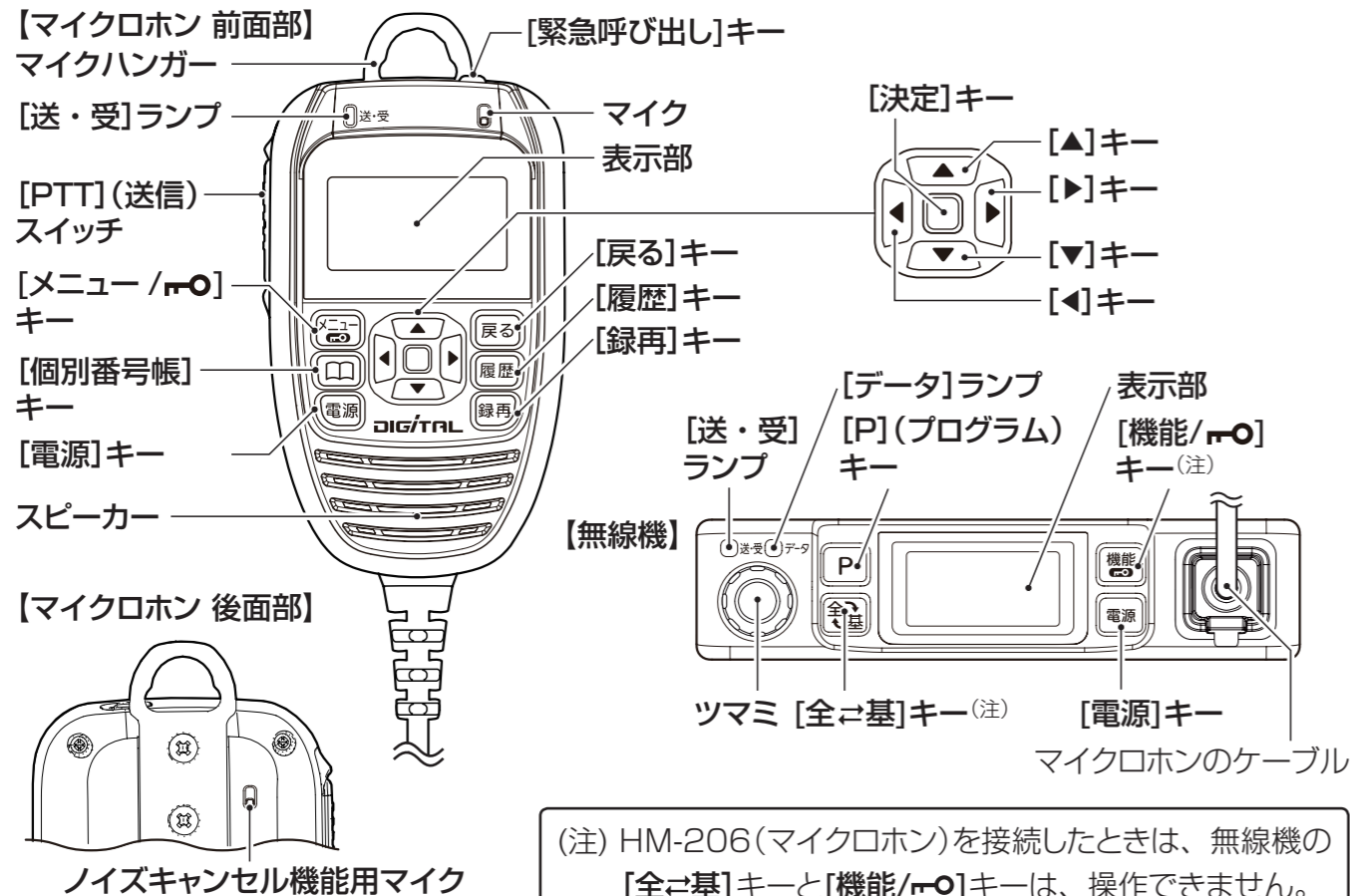


このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ネットワーク接続時の基本操作を説明しています。  
本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を安全にご使用ください。

### 音量調整のしかた(操作機/送受信機)

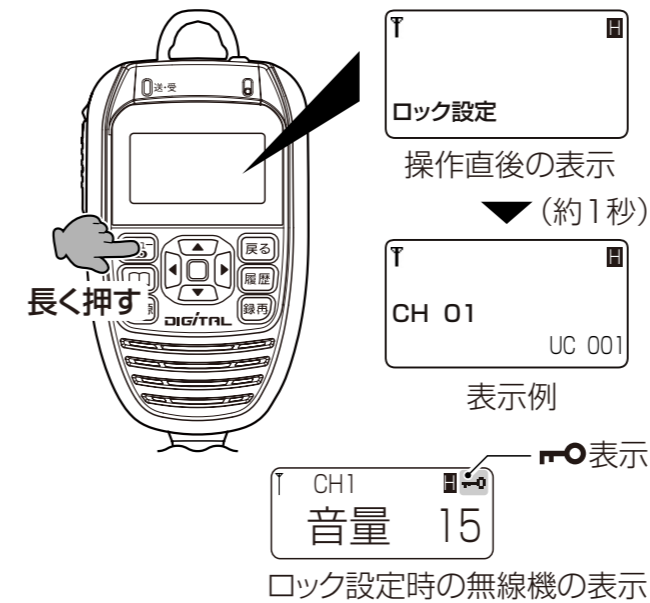


### 各部の名称

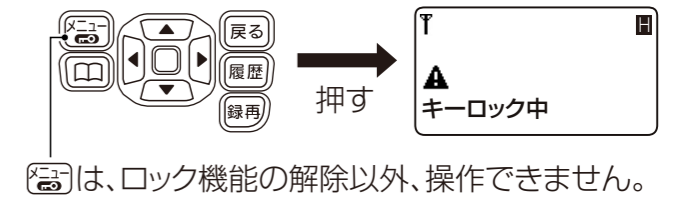


### 誤操作を防ぐには(ロック機能:操作機/送受信機)

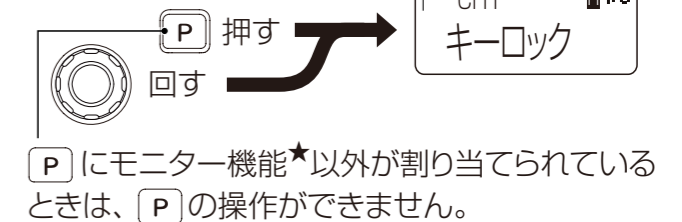
「ピピッ」と鳴るまで、[メニュー/Ⓜ]キーを長く押します。  
※解除するときは、同じ操作をします。



ロック中は、下図のキーやツマミの操作が禁止されます。



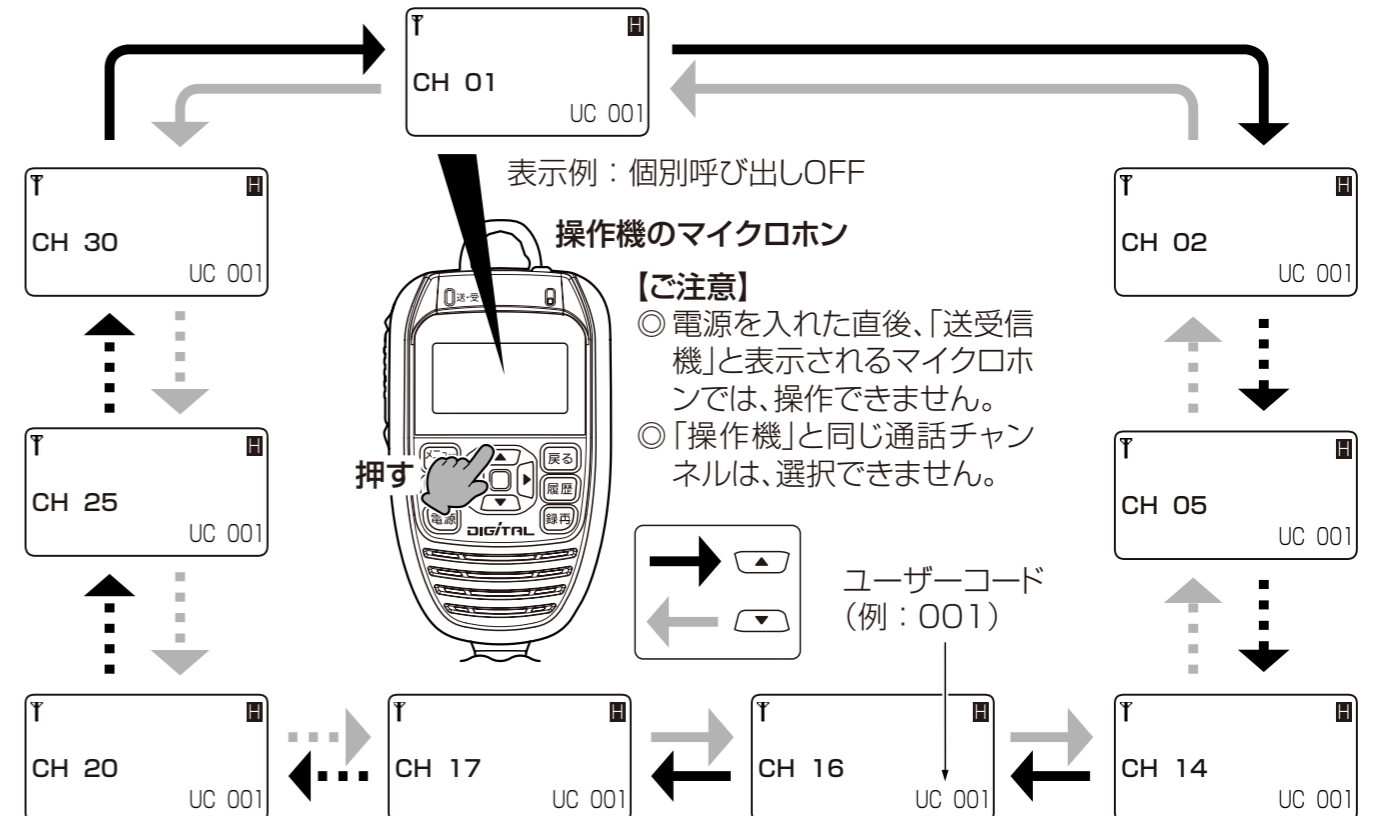
### 【無線機】



★モニター機能は、ロック中でも、長く押しすと動作します。  
モニター機能とは、音を聞きながら音量を調整するとき、またはユーザーコードが異なる他局の通話や秘話機能を使用しない他局の通話を聞くときに使用します。

### 通話チャンネルを変えるには(送受信機のマイクロホンでは操作できません。)

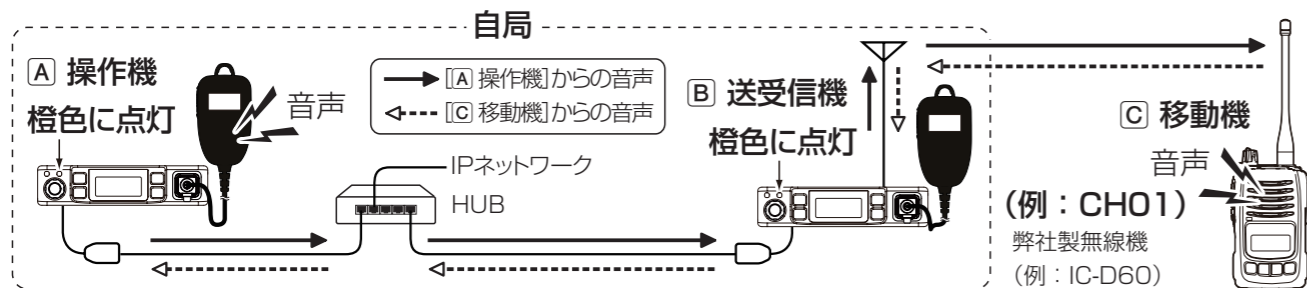
操作機に接続されたマイクロホンを使用して、送受信機の通話チャンネルを切り替えます。  
※選択した通話チャンネルで表示されるユーザーコードと異なる相手とは、通話できません。



【ご注意】通話には、無線機本体のIPアドレスなど、あらかじめお買い上げの販売店で設定が必要です。

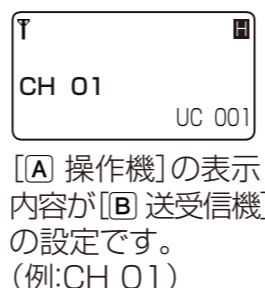
## 操作機と移動機が通話するには（遠隔制御システム設定時）

無線機の【データ】ランプが橙色に点灯しているとき、【A 操作機】は、【C 移動機】と通話できます。



### ■【C 移動機】を呼び出すには

- ①【A 操作機】のマイクロホンで、【C 移動機】と同じ通話チャンネル(例：CH 01)を選択します。(【B 送受信機】のマイクロホンでは選択できません。)
- ②他局が通信していないことを、【A 操作機】の【送・受】ランプ(緑色に点灯)で確認してください。
- ③【A 操作機】の【PTT】(送信)スイッチを押しながら、マイクに向かって呼びかけます。
  - 【送・受】ランプが赤色に点灯します。
  - ※【PTT】(送信)スイッチをはなすと、待ち受け状態になります。



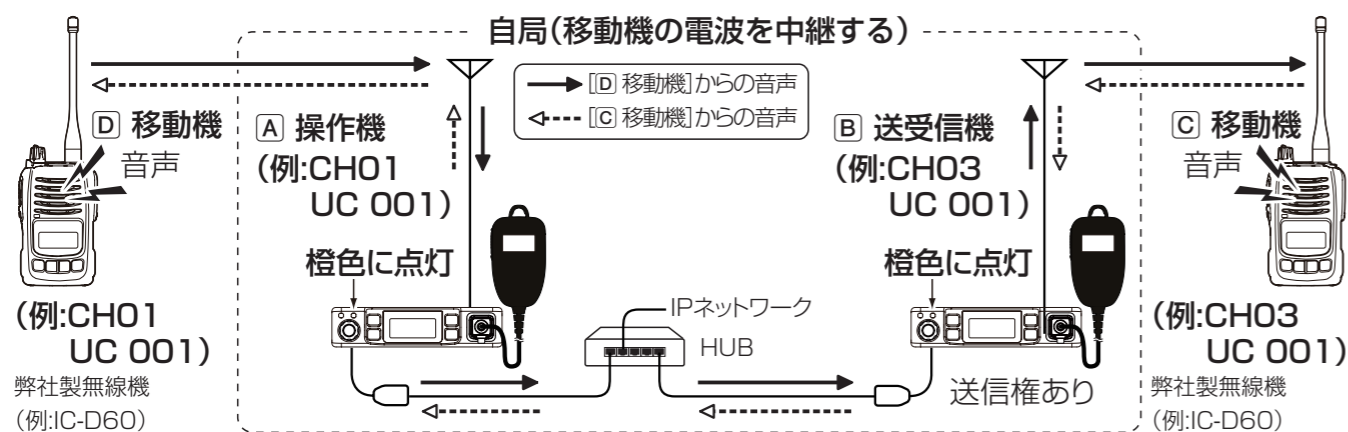
### ■【C 移動機】から呼び出しを受けたときは

信号を受信中は、【送・受】ランプが緑色に点灯します。  
 応答するときは、【送・受】ランプが消灯してから、【A 操作機】の【PTT】(送信)スイッチを押します。

## 移動機どうしが通話するには（エリア拡張システム、および移動機間通信機能を設定時）

本製品を接続しているIPネットワークを経由して、【D 移動機】と【C 移動機】が通話ができます。

※【A 操作機】の【PTT】(送信)スイッチを押して移動機と通話したときは、中継が中断されます。

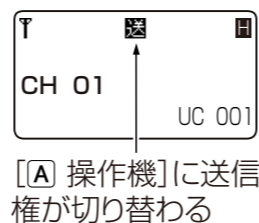


### ■【B 送受信機】の通話チャンネルを【C 移動機】に合わせるには

【データ】ランプが橙色に点灯している状態で、【A 操作機】の【▲】/【▼】キーを押すと、送信権のある【B 送受信機】の通話チャンネル(例：CH03 UC 001)が切り替わります。

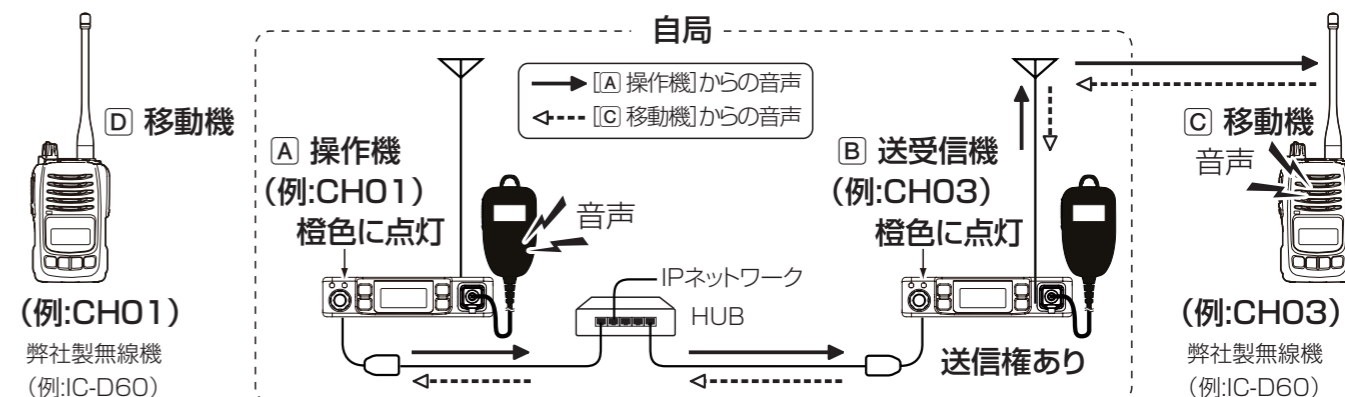
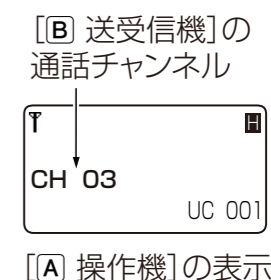
### ■【A 操作機】の通話チャンネルを【D 移動機】に合わせるには

- ①【A 操作機】の【P】(プログラム)キーで、送信権を【A 操作機】に切り替えます。(右図のように、【送】が表示され、【データ】ランプが消灯します。)
- ②【A 操作機】の【▲】/【▼】キーを押すと、【A 操作機】の通話チャンネル(例：CH01 UC 001)が切り替わります。



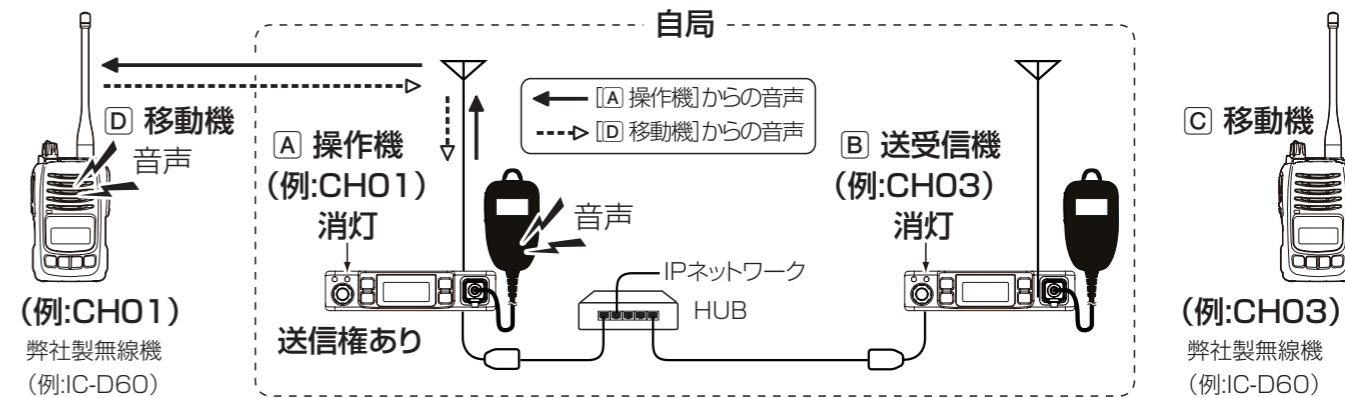
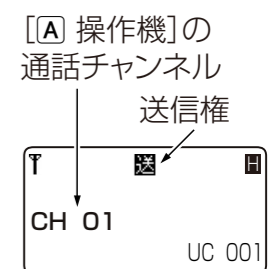
## 操作機と移動機が通話するには（エリア拡張システム設定時）

- ◎【データ】ランプが橙色に点灯している状態では、【A 操作機】で【C 移動機】と同じ通話チャンネル(例：CH03)を選択すると、【C 移動機】を呼び出せます。
- ※呼び出すときは、他局が通信していないことを、【A 操作機】の【送・受】ランプ(緑色に点灯)で確認してください。
- ※【D 移動機】から呼び出しがあると、送信権が自動で【A 操作機】に移ります。応答するときは、【送・受】ランプが消灯してから、【A 操作機】の【PTT】(送信)スイッチを押しながら、マイクに向かって呼びかけます。



【D 移動機】を呼び出すときは、【A 操作機】の【P】(プログラム)キーを操作して、送信権を【A 操作機】に切り替えます。

- ◎【データ】ランプが消灯している状態では、【A 操作機】で【D 移動機】と同じ通話チャンネル(例：CH01)を選択すると、【D 移動機】を呼び出せます。
- ※【C 移動機】から呼び出しがあると、送信権が自動で【B 送受信機】に移ります。応答するときは、【送・受】ランプが消灯してから、【A 操作機】の【PTT】(送信)スイッチを押しながら、マイクに向かって呼びかけます。



## 本製品の詳細な説明や設定方法について

詳細な設定が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談、または弊社ホームページに掲載されているIC-D6005N取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

アイコム株式会社 <http://www.icom.co.jp/>